

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	関市立緑ヶ丘中学校		
実 施 期 間	平成26年11月1日（土）～11月14日（金）		
実 施 概 要	① 校区クリーンアップ活動（校区内3小学校と共催） ② 地域文化祭参加（合唱披露・お点前・運営ボランティア・作品出展） ③ 授業参観（全学級の授業公開） ④ 教育講演会（「スマホ世代を生きる子どもを守ろう！」） ⑤ 生徒集会（地域共生会議による「緑のさわやか賞」表彰実施）		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	377 人	計 389 人
	地 域 関 係 者	12 人	
実 施 状 況	<p>1 本年度の重点 「共生学校づくり」を目指す本校では、保護者や地域住民との連携を一層深める活動を推進しています。そのため、本校の校長も「地域に開かれた学校」を学校夢プランに位置付け、積極的に関わっています。 指導の重点としては、生徒会活動を活発に行うことで「自治力」を高め、生徒自らが考えて行動し、自らの生活を見つめ直すことができるようにしようと考えています。また、地域とのつながりを大切にし、地域への感謝を表せるように、「心をつなぐ体験活動」やボランティア活動を大切にし、「共生観」を育てることも大切にしています。</p> <p>2 教育週間のねらい 7年前、本校の生徒会が仲間同士の信頼関係を築こうと「信緑宣言」を採択してから、毎年その具現を目指して一生懸命に活動に取り組んでいます。そして、教育週間が年度の中間反省と後期のスタート時期に重なることから、前期の活動や仲間・地域との関わりを振り返り、後期に向けてさらなる関わり方や活動の在り方を追求する場にしたいと考えています。また、この時期に開催される地域の文化祭に積極的にボランティアとして参加する生徒を募ったり、保護者向けに「ネットトラブル」を題材にした講演会を開催したりと、地域の一員としての生徒の自覚を高め、地域ぐるみで生徒を守り育てる機会にしたいと考えています。</p> <p>3 活動内容 (1) 校区クリーンアップ活動 本活動はPTA部活動育成委員会と生徒会、校区の3小学校が連携し、登校時に児童・生徒が通学路のゴミ拾いを行うものです。第2回目を11月7日（金）に実施し、生徒会執行部の生徒は小学校に出かけてゴミを回収しました。この活動を通して、生徒には地域の一員として貢献する心を育てる機会となりました。</p>		



【ゴミを渡す生徒】

<p>実施状況</p>	<p>(2) 地域文化祭参加 1月8日(土)～9日(日)、2つの地域公民館で文化祭が開催され、本校から多くの生徒がボランティアとして参加しました。合唱やお茶のお点前などを披露する生徒もいましたが、運営のスタッフとして参加している生徒もいました。公民館の方からは、本校のボランティア生徒は欠かせない存在だと期待されています。</p>  <p>【お点前の披露】</p> <p>(3) 授業参観 本年度は「自学の精神」を育むため、学びの本質を大切に、学習姿勢づくりと集団づくりに力を入れています。授業参観では、全学級の授業公開を行い、指導過程や学習形態等を工夫して、練り合いのある授業を心掛けました。明るい雰囲気の中、真剣に学習に向かう生徒の姿が見られました。</p>  <p>【英語で意見交流】</p> <p>(4) 教育講演会 関市では、携帯・スマホの使用を規制する依頼文書が7月に出され、社会的にネットトラブルが増加していることもあり、授業参観日にPTAが主催する講演会を開催することにしました。講師として警察署の課長と情報教育に詳しい小学校教頭をお招きし、具体的な事例等から家庭での約束や見届けの大切さを学びました。</p>  <p>【講演会の様子】</p> <p>(5) 生徒集会 今年度は「黙動から黙働への掃除の進化」をテーマに、生徒会執行部の提案理由や代表学級の発表を聞いてから、全校生徒で意見交流を行いました。多くの生徒が自分の学級の掃除の様子を交えながら積極的に意見を述べ、掃除の意義や仲間とのかかわりの大切さを学び合いました。</p>  <p>【表彰される生徒】</p> <p>集会の後半には、地域共生会議による「緑のさわやか賞」の表彰式を行いました。スポーツやボランティア活動等で活躍した約250名の生徒が、地域共生会議の委員の方から表彰されました。</p>
<p>成果及び課題</p>	<p>1 保護者や地域の反応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミを袋に入れる時、「おはようございます」「お願いします」の一声があつて、とても気持ちがよかつた。(クリーンアップの保護者の感想) ・お話を聞いてドキッとしたことが多々ありました。今日から子どものことを「聞き流さない耳、見逃さない目」でしっかりと守っていかねばと強く心に決めました。(講演会参加保護者の感想) <p>2 学校としての成果と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「信緑宣言」に基づく生徒会活動や地域貢献活動を実施することで生徒の共生観を育むとともに、実際にその姿を見ていただくことで、保護者や地域の方々に地域の一員として生徒を受け入れていただきました。 ○関市の携帯・スマホ使用規制の動きとタイアップし、講演会でネットトラブルの実態や恐ろしさを知っていただいたことで、地域や家庭ぐるみで生徒を守ろうとする意識を高めることができました。 ●地域の方を招いたり地域の文化祭に参加したりと、保護者や地域の方と一緒に活動することを大切にしてきましたが、地域そのものを学ぶような活動にも幅を広げていきたいと思ひます。